

申込不要
・
入場無料

『楽しさ』がつなぐ森里川湖 ～身近な環境 守る楽しみ つながる喜び～

※琵琶湖博物館の展示の
観覧には別途観覧料が
必要です。

近年、身近な水辺環境の豊かさを守ろうとする取組みが各地で進められています。かつては水質汚染や開発による自然の急激な変化などを背景として、「環境を守らなければならない」という意識が人びとの行動を駆り立てる原動力となっていました。しかし近年は、「楽しみながら身近な環境を守りたい」という気持ちや、身近な環境がよくなったと実感できる充足感を期待して活動に参加する人たちが増えてきました。キーワードは「楽しさ」です。

本セミナーは、琵琶湖に流入する最長の河川である野洲川流域を中心とした地域で、楽しみながら活動を進めている団体が発表し互いに交流しあい、これからの時代の環境を守る「新たな形」について模索します。

会場

滋賀県立琵琶湖博物館
ホール(1F)

滋賀県草津市下物町1091

日時

2019 **12/22** (日)
13:30-16:30

基調講演

小さな自然再生の大きな役割

三橋 弘宗 (みつはし ひろむね) 兵庫県立 人と自然の博物館 主任研究員 兼
兵庫県立大学 自然・環境科学研究所 講師



(プロフィール) 専門分野は河川生態学、保全生態学、博物館学。博物館での多様な学びを支える展示づくりや仕組みづくりを行っています。研究面では、河川での自然環境調査や環境アセスメントの評価技術の開発、博物館に蓄積された情報を活用した保全計画づくり、地域との協働による自然再生の技法開発などを行っています。最近では、小さな自然再生研究会の運営や歴史的建造物などを活用した移動博物館や、まちかど博物館づくりにも取り組んでいます。

『楽しさ』がつながる森里川湖 ~身近な環境 守る楽しみ つながる喜び~

プログラム

13:30 挨拶・趣旨説明

13:40 基調講演

「小さな自然再生の大きな役割」

三橋 弘宗（みつはし ひろむね） 兵庫県立 人と自然の博物館 主任研究員 兼
兵庫県立大学 自然・環境科学研究所 講師

14:10 話題提供

岩田 智也（いわた ともや）山梨大学 准教授

14:30 地域の活動紹介

地域1 甲賀木の駅・大久保里山再生委員会・SATOYAMA+
中島 教芳（なかじま のりよし）

地域2 小佐治環境保全部会
橋本 勉（はしもと つとむ）小佐治環境保全部会 代表

地域3 湖南流域環境保全協議会

地域4 そまがわ 杣川と親しむ会・滋賀県立甲南高等学校

15:25 休憩（15分）

15:40 総合討論

〈モデレーター〉

脇田 健一（わきた けんいち）龍谷大学 教授

佐藤 祐一（さとう ゆういち）滋賀県琵琶湖環境科学研究センター 専門研究員

16:30 閉会

会場：滋賀県立琵琶湖博物館
ホール（1F）
滋賀県草津市下物町1091

【お問い合わせ】 大学共同利用機関法人 人間文化研究機構
総合地球環境学研究所
※平日の8:30~17:00
の間にお問い合わせ
ください。
広報室 tel: 075-707-2128
〒603-8047 京都市北区上賀茂本山457番地4

※アーカイブ配信用にビデオ撮影を行います。
あらかじめご了承ください。

【交通アクセス】

〈JR-近江鉄道バス でのご来館〉
●JR琵琶湖線「草津」駅下車
西口2番バス乗り場から
近江鉄道バス「びわこ博物館」行き乗車
「びわこ博物館」下車（約25分）

〈お車 でのご来館〉
●名神「栗東IC」から（約30分）
●名神「瀬田西IC」または
新名神「草津田上IC」から（約35分）

